令和９年度小麦研究開発支援事業公募要領

令和８年 10 月 27 日制定

１　総則

公益社団法人北海道農産基金協会（以下「協会」という。）が行う小麦生産振興事業基本要綱（以下「基本要綱」という。）第４条に規定する助成事業の対象となる令和９年度事業者の選定及び助成事業（以下「事業」という。）の実施に当たっては、この要領に定めるところによるものとする。

２　事業の目的

この事業は、北海道産小麦の生産及び供給の向上に資する研究開発、試験実証及び関連する調査の実施を通じて、道産小麦の安定的な生産体制の構築を図ることを目的とする。

３　公募対象事業

基本要綱第４条に規定する事業のうち、その全部又は一部を公募の対象とする事業は、次のとおり小麦の品種開発（病害虫抵抗性、多収性等）に関するものとする。

（１）小麦及び小麦粉の試験研究事業

（２）小麦及び小麦粉の調査研究事業

４　事業の要件

この事業は、次の要件を満たすものとする。

（１）事業の必要性及び緊急性が高く、北海道内の小麦の主要な産地を対象としたもので、全道的な効果を期待し得るものであること。

（２）小麦及び小麦粉の生産と流通の振興に資することが明確に認められるものであること。

（３）事業の計画及び方法が、目的を達成するために適切であり、かつ十分な成果を期待し得るものであること。

（４）国や地方公共団体による助成が期待し難いものであり、この事業による助成なくしては効果を十分に発揮できないと認められるものであること。

５　応募者の要件

この事業の応募者は、小麦の研究開発に実績を有し、次のいずれかに該当する団体を代表とする研究グループ（コンソーシアム）とする。

（１）地方独立行政法人　北海道立総合研究機構

（２）国立研究開発法人　農業・食品産業技術総合研究機構

（３）ホクレン農業協同組合連合会
（４） その他協会理事長が認めた機関

８　助成の対象経費
助成の対象経費は、次のとおりとする。
（１）消耗品費
実験用材料等の購入費（備品を除く。）
（２）賃借料
実験用材料、研究用機器、試験研究に係る車両等の賃借料
（３）旅費交通費
資料収集、調査、研究打合せ等に係る旅費
（４）通信運搬費
郵便料等
（５）賃金
実験補助員、調査補助員等に対する賃金
（６）その他経費
印刷費、会議費、謝金等で具体的に内容を記載できる経費
（７）間接経費
（１）から（６）までの直接経費の２割を上限とする事業の実施を支える直接経費以外の経費

９　事業計画の変更について
前項の「助成の対象経費」間で30%を超える変更を行う場合は、「小麦生産振興事業基本要綱」第７条に基づく変更承認申請が必要となる場合があることから、あらかじめ協議願います。

10　助成金の標準額
１課題当たりの助成金の標準額（単年度）は、500～1,500万円程度とする。

11　事業の実施期間
この事業の実施期間は、原則として１年間とする。
ただし、試験研究にあっては、長期間を要することが想定されることから、３年間を限度として応募することができる。

12　公募期間
令和８年12月１日（火）～12月15日（火）を公募期間とし、応募書類は、12月15日（火）午後５時必着とする。

13　応募手続き

この事業の実施を希望する団体は、別紙２の「令和９年度生産流通振興事業助成金応募申請書作成要領」により、次の応募書類を作成の上、提出する。

【応募書類】

令和９年度小麦研究開発支援事業助成金応募申請書

（別添１）　事業計画書

（別添２）　事業の収支予算

（添付資料）応募団体の概要が分かる要覧、パンフレット等

14　採択事業の審査及び採択候補事業の内定通知等

（１）審査委員会における採択候補事業の選定

外部有識者からなる審査委員会（令和９年１月下旬に開催予定）において採択候補事業の選定を行う。

（２）採択候補事業の内定通知等

審査結果については、応募者に通知（令和９年２月上旬を予定）するほか、協会ホームページにおいても、採択候補事業名・課題名、応募機関・団体又は応募者の所属機関・団体を公表する。

なお、採択候補事業の内定通知は、助成金交付の候補となったことをお知らせするものであり、助成金の交付は、別途必要な手続きを経て、正式に決定される。

このため、助成金額等は、当初の申請時から変更があり得る。

15　事業の公募から事業完了までのスケジュール

事務手続き	時　期
公募開始	令和８年 12 月１日
公募締切（応募書類提出期限）	令和８年 12 月 15 日
審査委員会	令和９年１月下旬
採択候補事業の内定通知・公表	令和９年２月上旬
助成金交付申請	令和９年３月上旬
助成金交付決定通知	令和９年４月上旬
助成金概算払請求（未定）	令和９年４月中旬
助成金の交付（概算払）（未定）	令和９年４月下旬以降
事業実施	令和９年４月～令和 10 年２月
中間報告書(進捗状況)の提出	令和９年８月下旬まで
完了報告書の提出	令和 10 年３月
助成金の額の確定	令和 10 年３月

（過払金の返還）（未定）	令和 10 年３月
研究成果等の報告 （報告書冊子作成配付、協会 HP 公表）	令和 10 年５月頃

※中間報告については、11 月を目途に作成し提出することする。
（別添様式３）

別紙１

令和９年度　小麦研究開発支援事業における公募事業の内容

事業の区分	事業の概要	事業の具体的内容	事業対象地域
研究開発支援事業	小麦の品種改良に関する試験研究	病害虫抵抗性や多収性、品質等に優れた品種の開発	北海道内の小麦の主要な産地
	小麦の病害虫対策に関する試験研究	病害虫の発生生態、被害解析等による防除技術の開発	北海道内の小麦の主要な産地
	小麦の栽培技術の開発に関する試験研究	各種栽培環境要因の解明等による安定多収栽培管理技術等の開発	北海道内の小麦の主要な産地

別紙２

令和９年度小麦研究開発支援事業助成金応募申請書作成要領

令和９年度小麦研究開発支援事業助成金の応募申請書については、以下の事項を参考に作成するものとする。

１　応募申請書

（１）応募事業名、応募課題名、応募団体名、代表者氏名、事業窓口担当者名等を記載する。

（２）「応募事業名」は、別紙１の事業の区分から該当する事業名を選択して記載するものとし、「応募課題名」は、事業の内容及び成果の形がイメージできるような簡潔な課題名を記述する。

（３）実施を希望する事業の目的、内容等が分かるよう簡潔・明瞭に記述し、全体で３枚以内とする。

（４）継続事業については、事業の内容欄に当年度並びに、過年度の内容と成果等含め簡潔・明瞭に記述すること。

（５）事業の実施期間は、原則として、１年以内とする。

２　（別添２）事業の収支予算

実施を希望する事業の予算額、その積算根拠等が分かるよう簡潔・明瞭に記述し、全体で３枚以内とする。

３　添付資料

応募団体の概要等が分かる定款、財務諸表、パンフレット等を添付する。

以　上

令和〇〇年〇〇月〇〇日

令和９年度小麦研究開発支援事業助成金応募申請書

１．応募課題名

応募事業名	
応募課題名	

２．応募団体

（１）団体名

応募団体名	
住所	〒000-0000
代表者	役職名： 氏名：　　印

（２）事業窓口担当者連絡先

担当者名	所属部署： 役職： 氏名：
住所	〒000-0000
電話番号	
FAX 番号	
E-mail アドレス	

（別添１）

事業計画書

１．事業（又は研究）の目的

（１）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
　○○○○○○○○○○○○○○　（事業実施の背景等を記載）

（２）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
　○○○○○○○○○○○○○○　（事業の必要性等を記載）

（３）このため、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
　○○○○○を行い、北海道産小麦の振興に資する。

２．研究の内容

（１）○○○の推進
　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（２）△△△の開発
　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（３）□□□調査の実施
　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（４）令和９年度の取進め内容
　○○○○○○○○○○○○○○○○

（５）令和８年度並びに過年度の実施内容と成果（継続事業は記載）
　○○○○○○○○○○○○○○○○

（注）　小項目のタイトル等は、内容に応じて適宜、変更・記述する。

３．期待される成果

○○○○○○○○○○を推進することにより、○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○を達成しようとするものである。

４．事業実施期間

令和 00 年 4 月～令和 00 年 2 月　（0 年間）

５．事業実施機関・団体

○○○○○○○○○○○○○○○○

６．事業費　　　0,000,000 円

以　上

（別添 2）

事業の収支予算

１．収入の部

項目	予算額	備考
助成金	0,000,000 円	
自己負担金	0,000,000 円	自己資金　　0,000,000 円 他事業助成金等 0,000,000 円
合　計	0,000,000 円	

２．支出の部

項　目	令和９年度			備　考
	員数	単価	金　額	
		円	円	
１．○○○消耗品費			0,000	内容
①○○材料費	0	00	000	内容、0×00 円
２．△△△旅費			0,000	
①○○出席	0 人	00	00	0 人×0 回
②△△調査	0 人	00	00	0 人×0 回
３．□□通信運搬費			0,000	内容
４．○○○○賃金	0 人	00	0,000	内容(0 日等)
５．△△△△費			0,000	内容
６．間接経費			0,000	内容
計			0,000,000	

（別添３）

事業の実施内容及び成果に関する中間報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

１．事業名

令和〇〇年度　〇〇〇〇〇〇事業

２．事業（又は研究）の実施内容及び進捗状況

（１）〇〇〇の調査（試験研究）実施内容

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（２）△△△の中間結果（進捗状況）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

３．今後の取進め内容

（１）〇〇〇の調査（試験研究）実施

４．事業の進捗状況に関する自己評価（該当する記号に〇印を付けてください）

A　計画以上に進んでいる

B　計画どおりである

C　計画の成果が十分得られていない

D　計画変更の必要がある

以　上